

## Q 4階フロアの未利用は とても看過できない

A 財源確保が難しいので、少し時間が必要



**Q** 役場庁舎が完成し21年が経つ。4階フロアは人口5万人想定、職員数250人の予備スペースとのことだが、職員数は大きく超えて手狭である。議員が有効利用を何度も提案しているが、様々な理由で未利用である。4階の建設費数億円の税金が結果的に20年間無駄になっている。とても看過できない。

**A** 約20年が経ち、遅くなった。また相当程度、庁舎が狭いことも認識している。利活用計画等で執務スペースの拡充も進めたいが財源確保が難しい。少し時間をいただきたい。

**ギフテッド支援を**  
**Q** 特出した才能を持つ子どもが円滑な学校生活を送れるよう文科省が支援に乗り出す。2年前に保護者から話を聞いたことがある。本町での現状と対応は、

**A** 2年前に話を伺った。他は、学校から相談は聞いていない。特定分野に特異な才能のある児童生徒が把握できた場合は、まずはその子を支えていく個別の支援と指導の方策を検討することが必要と考えている。



20年間このままの4階フロア  
いつになったら使うのか

## Q 高齢者が安心して 暮らせる生活支援は

A 多様な団体と連携して環境整備を図る



**Q** 要介護者などをサポートする取組は。

**A** 介護保険の支援事業として、病院や公共機関への送迎サービスがある。

**Q** 要介護・要支援に該当しない方への支援は。

**A** ふれあいサポートなど、諸団体が暮らしのお手伝いや外出支援、買い物サービスに取り組んでいる。

**Q** 要介護・支援の認定者に該当しない方への生活支援もある。周知は。

**A** 高齢者向け冊子にて情報発信している。

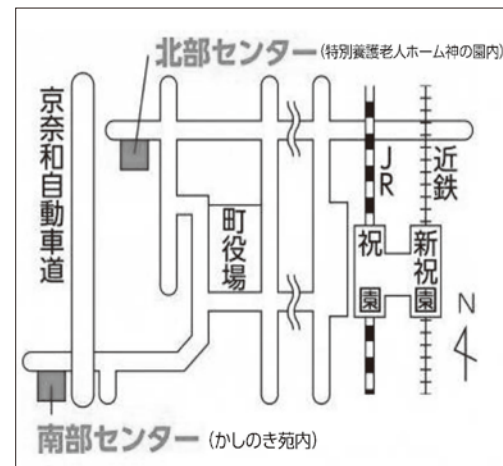
**Q** 包括支援センターや民生委員への相談も一つの方法。包括支援センターへの相談が入口となり、住民への周知が支援につながると考える。

**Q** 諸団体が支援した内容の情報共有は。

**A** 団体と連携し、生活支援コーディネーターが中心となり、共有。包括支援センターと連携を取り、対応している。

**Q** 訪問・在宅診療専門の方がいると聞くが。

**A** 本町全域を対象に在宅診療専門のクリニックが開業された。



包括支援センター位置図  
(町HPより)

## Q ペット用災害時 対応マニュアルの作成を

A 同行避難に向けた啓発と併せ研究する



**Q** 避難誘導は。環境推進課と危機管理室で対応する。

**Q** 同行避難でのペットの避難場所は。

**A** 避難所運営マニュアルにより屋外が基本。アレルギー対策は、車中泊を研究中。

**Q** ペットの取り扱いはどこに載っているか。

**A** ホームページの他、広報、防災マップ、浸水・土砂災害ハザードマップに掲載している。

**Q** ペットフードなど町としても備蓄する必要があるのではないか。

**A** 計画性を持って今後見直しをつける必要はあり、研究していく。動物病院に避難場所の掲載など、協力を求めている。

**Q** 情報提供などについては行っていない。

**Q** 地域の獣医師会との連携協力体制は。

**A** まだ結べていない。

**Q** 今後の計画は。

**A** 長寿命化が基本。民間プールへの移行については実施する場合のメリット・デメリットなどを研究していく。

**Q** プール授業で重視していることは。

**A** 水慣れ、水に安全に関わるということ。



「ペット同行避難訓練」  
(町HPより)

## Q 指定避難所(学校体育館)に 空調設備を

A 施設は借りるだけ、整備はしない



**Q** 「快適な避難所づくりをめざす」としているが、学校体育館への空調設備設置を求めている。

**A** 福祉・要支援者・健康者など、目的別避難所設置が「快適」という意味。スポットクーラーなどで対応する。

**Q** 「災害時拠点強化緊急促進事業」など、国の補助金制度活用を検討はしたのか。

**A** 町は財政難。前提として、避難所は既存施設を借りるので、町として整備はしない。

**Q** 公立保育所で「一時預かり事業」実施を。

**A** 「保育の量より質」へと国の方針の流れがある。保護者ニーズを踏まえ、今後の方針を決めていく。

**Q** 「後援事業」の基準は。

**A** 教育委員会が各種事業の「後援」がある旧統一教会と行政との関係の指摘もある。留意している点は。

**Q** 新規「後援」の時はヒアリングなどする。

**A** 住民周知と公表を検討する。



9/4 防災訓練 指定避難所  
(危機管理室より)

## 地方公共団体情報システムの標準化に関する

政府は、令和2年に地方公共団体における情報システムについて、クラウド活用を原則とした標準化・共通化を今後5年で確実に実現していくための取組を全力で推進すると閣議決定した。

地方公共団体は、令和5年から令和7年にかけて、Gov-Cloud（ガバメントクラウド）の利用に向け、標準準拠システムに移行していく予定となっている。

しかし、新型コロナウイルスの影響で、財政状況も厳しく、また、デジタルの人材不足も深刻な状態となっている。また、高齢者はデジタル化に慣れていない方も多くネットの環境が整っていない地域もある。

- 1 令和7年度までとした移行の目標時期について、必要に応じて柔軟な対応を検討するとともに、移行に伴う適切な財政支援と丁寧な情報提供を行うこと。
- 2 情報システムの保守・運用コストなど総合的な支援を検討するとともに、必要な助言や情報提供などを丁寧に行うよう指導すること。

## コロナ禍における公共交通への支援に関する

コロナ禍において人々の移動の自粛・制限により利用者が大きく減少し、公共交通の各事業者は二期連続の赤字決算を余儀なくされている。

公共交通は国民の生活及び経済活動にとって不可欠な基盤であることから、コロナ禍が収束するまでの間及びコロナ収束後の復活に向け、現在窮地に追い込まれている公共交通を維持発展させ、その経営と雇用を守る必要がある。

- 1 鉄道・バス等は国家の重要インフラであり、持続可能なまちづくりのためにも、民間企業や地方自治体だけに任せることなく、国において対策を講じること。また、沿線自治体と連携して利用促進に取り組み、通勤、通学をはじめとした生活のための移動手段を守るため、地域公共交通の確保・維持するための支援制度の拡充を図ること。
- 2 脱炭素化は世界的な潮流であることから、我が国においても、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、鉄道の利用促進を図ること。

## 旧統一教会と政治家の癒着の徹底解明を求める

旧統一教会は、霊感商法などで消費者被害を拡大し、集団結婚でも社会的批判を浴びてきた反社会的カルト集団である。こうした反社会的集団と癒着して、広告塔となってきた政治家の責任は極めて重大である。

このような旧統一教会と政界との関わりの実態解明を求める世論は圧倒的多数である。日本の民主主義の根幹に関わる大問題として、政府におかれては徹底解明をされるように強く求める。



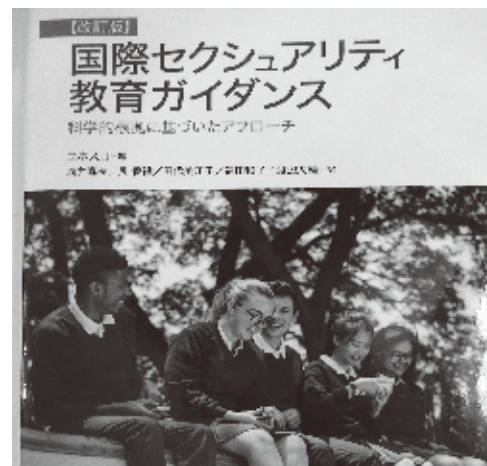
たけがわ ますお  
竹川増晴議員

## Q 会計年度任用職員にも 勤勉手当を

A 国に準拠ということ考えている

**Q** 正規職員と非正規職員のバランスは。  
**A** 正規職員がおよそ300人、非正規職員はさらに多い。そのうち女性職員が大半を占めている状況。  
**Q** 10月から最低賃金も上がる。賃金アップが一番切実である。  
**A** 賃金についても魅力ある職場になるよう努めたい。  
**Q** 総人件費抑制ではなく正規職員として迎え入れていくべきだ。  
**A** 労働条件の改善に努めたい。正規職員を基本として必要な職員体制を確保していく。

**Q** 町独自の性教育を性教育の手引があるが活用しているか。  
**A** 「性に関する教育」指導資料が発行されているが、活用していないのが現状。  
**Q** ユニセフ発行の「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」を参考に、モデル校を一つ作ってみては。  
**A** 今のところ、作るつもりはないとも答えられない。



「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」  
ユニセフ発行（日本語訳版）

## お知らせ

■次回、令和4年度定例会12月会議は、令和4年11月30日(水)からはじまります。

12月会議に、請願書の提出をされる方は11月21日(月)午後5時までに、陳情書の提出をされる方は11月17日(木)午後5時までに精華町議会事務局(町役場6階)へ提出してください。



あなたも議会を傍聴しませんか。インターネット中継もご覧ください。

◆日程については議会事務局へお問い合わせください。TEL:95-1908 FAX:95-3972 E-mail:gikai@town.seika.lg.jp



議会だより・会議録が「精華町議会」ホームページより検索できます。  
<http://www.town.seika.kyoto.jp/gikai/>

●目の不自由な方のため、朗読ボランティア「ひびき」の皆さんが本誌を朗読したテープを、精華町社会福祉協議会事務局（TEL.94-4573）と町立図書館で貸し出しています。

# 第6次総合計画への提言……8月3日、町長に提出

本町議会では、令和3年9月1日に「総合計画特別委員会（議長を除く17名で構成）」を設置し、11か月にわたり議論をしてきました。

8月3日、提言としてまとめ町長に提出しました。各節、柱ごとの内容は省きますが、主な内容は次の通りです。

なお、詳細につきましては議会ホームページに掲載しています。

## 提言書の骨子

- ① 日本全体が少子高齢化時代を迎え、大半の自治体では人口減少傾向にある。未来都市精華町として、積極的に人口維持・増加策を講じる必要がある。ハード面では、幹線道路沿いや駅勢圏エリアの土地用途・建ぺい率などの見直しで、三世代が近居でき、空き家対策を講じること。ソフト面では、教育・福祉・医療・介護・子育て施策を充実させ、他の自治体と差別化を図り、「選んでもらえるまち」になれる環境整備を進めること。
- ② 学研都市を地元経済の活性化に活用すること。進出企業から受注できる業態の育成、地元雇用の促進などを進めること。
- ③ 交通体系の整備として、既存鉄道の充実とけいはんな新線への取組の強化が求められる。道路整備としては、通過交通を潤滑にさばくとともに、安全性と利便性を軸とした生活道路の整備が求められる。コミュニティ交通の多様化にも踏み出すこと。
- ④ 地域コミュニティの形成のために、学区ごとの拠点整備と担当職員の配置に踏み切ること。
- ⑤ デジタル化の推進は、住民の利便性向上と個人情報保護の徹底を軸に進めること。個々住民のデジタルリテラシーの向上やデジタルシティズンシップの推進を図ること。
- ⑥ 防災は、防災施設を過信せず、逃げることで命を守ることを軸とすること。現実的な訓練を重ねるなど、住民参加で実効性のある計画を推進すること。
- ⑦ 環境重視とともにジェンダー平等などすべての人権が尊重される施策体系にすること。
- ⑧ 斎場・公営墓地など広域的に対応すべき課題に、積極的に取り組むこと。
- ⑨ 総合計画の下に各分野の計画があり、具体化されている。ただ、総合計画のサイクルと各種計画のサイクルがかみあっていない現状がある。両者の整合性を確保するとともに、時々の住民意思である町長・町議会議員選挙のサイクルとの整合性も検討すること。
- ⑩ 今回の作業のプロセスで部署を越えた連携があれば、さらに効果的に施策が展開できたものがいくつかあった。今後は、部署間の連携を充実させること。

## その後を追う

### どこまで進んだの!?

議会だより 174号より  
(R 3.11.1 発行)



## 実効性のある地域防災の充実を

その時の答 「地域防災計画」に基づいて充実強化に努める

その後現在 …… 実効性のある地域防災の充実強化としての、地域毎の「マイ防災マップ」



避難所運営訓練

の作成は、5地区が完成したところ。今後も浸水想定地域において順次進めて参ります。また、避難行動計画につきましては、計画作成に先立ち、地域における要支援者等の実態を知るため、モデル地区を選定し今年度に調査を実施します。さらに、昨年度から自治会、自主防災会による避難所運営訓練を実施しています。

(危機管理室)

## 東畑馬原地区のその後の進捗状況は

その時の答 府に対して整備対象路線として要望する

その後現在 …… 府道生駒精華線のバイパス道路整備について、令和3年10月13日に京都府山城南土木事務所長へ要望を行うとともに、同年10月26日にみやこ土木砂利採取跡地地権者の会と、要望の報告と意見交換を行いました。今後も、引き続き京都府への要望を行うとともに、同地区の都市計画上の位置づけについても調整を図って参りたいと考えております。

(都市整備課)

## ひとり親家庭の子どもの居場所の拡充を

その時の答 事業の実施団体、ボランティアの確保が課題

その後現在 …… ひとり親家庭などの子どもの居場所については、現在、「学びの広場」として食事の提供や学習支援を行っています。また、親子が集える居場所としても利用してもらっており、日常的な相談窓口にもなっています。今後においても、現状の把握や課題などを踏まえて、さらに取り組みを進めてまいります。

(子育て支援課)

# 街をつくる人 93 精華ドッジボールクラブ (seika\_d.b.c)

## 一集まれ！ドッジボールっこー

精華 DBC は『公式ドッジボール』のチームとして 10 年以上の歴史を持つチームです。『楽しく、そして真剣に』スポーツに向き合う子ども達は、体を鍛えるだけでなく、挨拶や礼儀、責任感や向上心を学んでくれます。

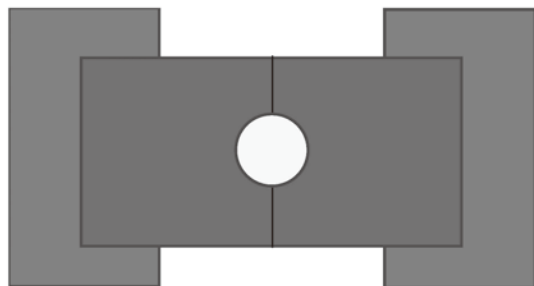
『公式ドッジボール』は学校ドッジボールと違い、激しく、チームワークが大切な競技です。男女混合スポーツですので、チーム内はいつも楽しく、日々、強くなるために大会に向けて、みんなで頑張っています。



### ★公式ドッジボールって学校でするドッジボールと何が違うの？

●公式ドッジボールはルールがしっかり決められています。

- ・試合時間は5分、1チーム男女混合 12 名。内野の人数が多い方が勝利。
- ・自分でキャッチしたボールは 5 秒以内に自分で投げなければならない。



- ・パスは 4 回まで、5 回目には必ず攻撃となるアタックをしなければならない。
- ・縦 20m、横 10m の内野コートと、縦 3m、横 16m の外野コートで試合をする。

●公式ドッジボールは『ディフェンス』といって、相手のボールをキャッチするための練習が必要です。

●公式ドッジボールは年に 2 回（春と夏に）各都道府県で予選試合があり、優勝すると全国大会に出場できます。

## 保護者の声

男の子なので何かスポーツをさせたかったのですが、サッカー、野球には興味が無く、ドッジボールチームのチラシを見て「やってみて！」と言い、始めました。実際、入ってみると、とても身近なスポーツで、楽しく、色々な技術を学び、日々成長を親子で感じています。



女の子ですが、体も小さく、スポーツは苦手な方でしたが、ドッジボールを始めて、学校の昼休みには「ドッジやろう」と誘ってもらえるよ！と嬉しそうに話をしてくれます。またボールを扱うことに抵抗がなくなり、体育の球技の授業を毎回楽しみにしています。



### 精華町スポーツ協会主催の『わくわくスポーツ体験教室』を実施しました

夏休みの間、3 回体験教室を行い、男の子 37 名、女の子 16 名、合計 53 名の子どもたちが体験に来てくれました！

体育館でボールを投げたり、キャッチをしたり、試合をしたり、短い時間でしたが、皆さん思い切り体を動かして、汗をかきながら頑張っていました。来てくださった方、本当にありがとうございました！



### Instagram を始めました

- ・精華ドッジボールクラブ
  - ・seika\_d.b.c
- Instagram から、検索してみてくださいね！

### <活動内容>

- 金曜日 山田荘小学校・・・(17-19 時)
- 日曜日 精華台小学校・・・(13-17 時)
- 水曜日 東光小学校 or 山田荘小学校・・・(17-19 時)

### <費用>

- 部 費：1000 円 / 月
  - スポーツ保険：800 円 / 1 年に 1 回
  - 備 品 代：1000 円 / 1 年に 1 回
- ※体験は練習のある時であれば、いつでも参加できます。室内シューズと（上靴、体育館シューズ可）、水筒を必ず持ってきてくださいね！

### <問い合わせ先>

sachi00849@gmail.com  
080-2449-4715（河田（かわた）まで）



おはなしの絵 モグラバス



お月見の絵



恐竜ワールド



友だちと鬼ごっこ



夏祭り 盆踊り



あさがおの絵

表紙写真に “ひとこと”

## 京都府防災訓練

- 撮影日：令和4年9月4日（日）
- 撮影場所：精華町立東光小学校
- 撮影者：精華町役場 企画調整課

## 編集後記

令和3年度の決算認定の結果は、次号でお知らせします。11月20日のせいか祭りに議会ブースの出展を予定しています。皆様のお越しをお待ちしています。

当委員会は、皆様のご意見などをお聞きする窓口の役割や議会だよりの発行、議会HPの更新などを行っています。ご意見をお寄せください。